



## マイクロンが 2019 年度 多様性と平等性をより良く活かすための環境構築に関する報告書を発表

### 2年目の年次報告書にて、マイノリティグループの活躍を促進し、 インクルージョンの社風を実現する取り組みについて報告

米国アイダホ州ボイス、2019年12月4日：本日、Micron Technology, Inc. (NASDAQ: MU) が Diversity, Equality and Inclusion (多様性と平等性をより良く活かすための環境構築。以下 DEI) に関する2年目の年次報告書を発表しました。この報告書は、当社が従業員の多様性を高めさまざまな従業員を受け入れる社風の構築に継続的に取り組んでいることを示すものです。女性の活躍、同一労働同一賃金、従業員リソースグループ(ERG)の拡大などの複数の重点領域における進捗状況が報告されています。

当社にてDEIの推進を担当するバイスプレジデントのシャロン・コナーズが、「マイクロンは、この度DEIに関する2019年度の年次報告書を発表できたことを光栄に思います。この報告書は、すべての従業員がありのままの自分で業務に取り組み、ビジネス成長につながるアイデアを提供できる環境の構築に当社が注力していることを伝えるものです」、「マイクロンは、多様な従業員が協力することこそが強みとなりイノベーションを実現するために非常に重要であると考えています。すべての従業員が業務に取り組み、自分の意見を述べ、その価値を認められ、尊重される社風を実現するためにより一層努力していきます」と、述べました。

2019年度のマイクロンのDEIに関する年次報告書は、人種や民族、性別、役職、社会貢献活動、報酬などのさまざまな要因を検証することで、当社の取り組みの進捗を検証する基準値を提供します。

この報告書のポイントは以下のとおりです：

- **ダイバーシティの規模**
  - マイクロンの ERG が拡大したことで、すべての従業員を受け入れる環境の構築が進んでいます。当社は、以下に該当する従業員にフォーカスした ERG を新たに 3 つ追加しました：黒人およびアフリカ系アメリカ人の従業員、勤続年数の長い従業員、および障がいを持つ従業員です。ERG に参加する従業員の人数は 72% 増え、8 つの ERG が存在し、世界中で 38 の支部があります。
  - マイクロンは障がいを持つ従業員の ERG である Capable を初めて立ち上げました。当社の日本、台湾、ヨーロッパ、アメリカの拠点では、障がいを持つ従業員のために質の高い業務と職務能力の向上のチャンスを提供することに尽力しています。
  - マイクロンは米国のアイダホ州ボイスとワシントン DC でプライド・パレードのスポンサーとなり、かつ Inclusion Allies Coalition のオンライントレーニングのモジュールを導入しました。
- **グローバル規模での女性の活躍**
  - マイクロンは取締役会のメンバーとして メアリー・パット・マッカーシーとメリアン・ライトの 2 名の女性を新たに迎えました。この結果、マイクロンの取締役の 25% を女性が占めるようになりました。



- マイクロンにおける女性のバイスプレジデントの比率はほぼ 2 倍になり、上級マネージャー職に占める女性の比率は 10.4%から 13.5%に向上しました。
  - 2019 年度において、マイクロンは女性によるイノベーションを促進する Women Innovate (WIN) プログラムを開始し、メンタリングを通じてマイクロンの特許出願プログラムへの女性の参加を高め、そのコラボレーションとイノベーションを促進しました。
- **同一労働同一賃金**
    - マイクロンは当社の世界中すべての拠点で働く男性と女性向けに、同一労働同一賃金を実現することに取り組んでいます。同一労働同一賃金を継続的に実現することをサポートするため、マイクロンは定期的に事前の給与監査を実施しています。2019 年度を終えた時点で、当社は給与の不均衡に対処するために 83 万ドルの投資を行いました。
    - マイクロンは引き続き報酬のポリシーとプラクティスをさらに改善し、より厳密な報酬ガイドラインを実施して例外的な昇給について詳細に検証していきます。

マイクロンは、[フォーブス誌から2019年度においてダイバーシティを促進するトップ企業の1社](#)に選ばれています。これは、フォーブス誌が5万人以上の参加者に対して匿名調査を実施し、自分が勤務する会社が年齢、性別、民族、障がい、性的指向の観点から従業員に正当かつ平等な待遇を提供しているかどうか評価するよう求めた結果に基づくものです。

マイクロンはDEIに取り組むにあたり、すべてのマイクロンの従業員が成長し、貢献し、能力を高められる環境を実現することを目指しています。マイクロンのDEIに関する2019年度の報告書の詳細は、[www.micron/dei](http://www.micron/dei)でご覧いただけます。

※本リリースはアメリカで12月4日に発表されたリリースを日本向けに翻訳したものです。

### Micron Technology, Inc.について

Micron Technology, Inc.は、革新的なメモリおよびストレージソリューションで業界をリードしています。当社はグローバルブランドである Micron®、Crucial®、Ballistix®を通じて、DRAM、NAND、NOR Flash、3D XPoint™メモリといった高性能メモリおよびストレージテクノロジー分野における幅広い技術ポートフォリオにより、世界における情報の使い方を変化させ、生活をより豊かなものにしていきます。40 年間インダストリーを牽引してきた技術を持つ Micron Technology, Inc.のメモリおよびストレージソリューションは、データセンターやネットワーク、自動車、産業、モバイル、グラフィックス、クライアントなどの主要市場で、人工知能、機械学習、自律走行車をはじめとする常識を覆すようなトレンドを実現しています。当社の普通株は、NASDAQ でティッカーシンボル「MU」として取引されています。Micron Technology, Inc.に関する詳細は、[micron.com](http://micron.com) をご覧ください。

© 2019 Micron Technology, Inc. 無断転載を禁ず。情報、製品、仕様は予告なく変更されることがあります。マイクロン、マイクロンのロゴ、およびその他のすべてのマイクロンの商標は Micron Technology, Inc.に帰属します。他のすべての商標はそれぞれの権利者に帰属します。



### **Micron Media Relations Contact**

Erica Pompen  
Micron Technology, Inc.  
+1 (408) 834-1873  
epompen@micron.com

### **Micron Investor Relations Contact**

Farhan Ahmad  
Micron Technology, Inc.  
+1 (408) 834-1927  
farhanahmad@micron.com

### **日本国内でのお問い合わせ先:**

マイクロテクノロジー社 広報担当(井之上パブリックリレーションズ)  
櫛山、リットウイン、田中  
[micron@inoue-pr.com](mailto:micron@inoue-pr.com)  
電話: 03-5269-2301